

第1章 接続語によって文をつなぐ

- ◎適切な接続語を選ぶ 11
- ◎論理的に文をつなぐ 14
- ◎主題をどのように伝えるか 17
- (1) 仮説から結論へと導く(仮定) 18
- (2) 物事の進行する過程に従って配列する(帰結) 18
- (3) 前に述べた事柄から予想されることとは異なる事柄を導く(逆接) 19
- (4) 原因・理由から結果へと導く(因果) 19
- (5) 結果から原因・理由へと導く(根拠) 19
- (6) 実例やたとえを用いる(例示) 20
- (7) ある物事を他の物事と比較したり対照したりする(比較) 20
- (8) 事柄について列挙したり分類したりする(順序) 21
- (9) 前文の主たる内容に対して条件や例外を付け足す(制限) 21

◎ 接続語が文章の構成を明示する 23

(1) 論拠を具体的に示して自分の主張を言い表す場合 24

(2) 事実を積み重ねて述べて自分の主張を言い表す場合 25

(3) 客観的な事実に基づき問題を提起して、自分の主張へと結びつける場合 25

(4) 一般論から疑問を提起し、自らの見解を示す場合 26

(5) 論点に関して多様な角度から分析して自らの見解を示す場合 26

(6) 自分の主張を述べて、その根拠を具体的に示す場合 27

(7) 自分の主張を述べて、その根拠をわかりやすく示す場合 27

(8) 自分の主張を展開した上で、読み手に誤解を与えないように内容的に補足する場合 27

(9) 自らの主張を展開した上で、その実現に不可欠な条件や例外などを述べる場合 28

◎ よい文章とは何か 29

第2章

接続語を分類する

◎ 接続語は接続詞だけではない 31

◎ 指示詞は関係概念を表す 34

◎ 指示詞は文脈指示の働きをする 39

◎ 接続語はさまざまな関係を表す 43

◎ 接続語を一八に分類する 47

第3章 条件を仮に設定して述べる（仮定）

(1) 順接の仮定条件 53

● 順接仮定条件の特徴的な文型 59

(2) 好ましくない結果を述べる仮定条件 60

(3) 否定の仮定条件 62

(4) 逆接の仮定条件 66

第4章 順当な帰結を述べる（帰結）

(1) なりゆきの帰結 73

(2) 論理的帰結 78

(3) 主観的帰結 81

第5章 原因を示して結果を述べる（因果）

(1) 因果関係を示す 89

● 話しことばにおける多様な言い方 100

(2) よい、または悪い結果を導く 101

(3) 原因・理由を強調する 103

第6章 前後で矛盾する内容を述べる（逆接）

第7章

重ね加えて述べる（累加）

- (1) 別の物事を述べる 128
- (2) 詳しい内容を述べる 138

- (1) 一般的な逆接 107
- (2) 既定の事柄を受ける逆接 110
- (3) 肯定的に受ける逆接 112
- (4) 対比の逆接 117
- (5) 相違の逆接 120

127

第8章

続いて起こることを述べる（継起）

- (1) 順行型継起 142
- (2) 変転型継起 148
- (3) 契機型継起 149

141

第9章

いきさつを整理して述べる（経緯）

- (1) 経緯の総括 157
- (2) ある段階への到達 166

156

第10章 すでに決まっている結論を述べる（既定）

- (1) 収斂される結論 173
- (2) なりゆきの放任 178
- (3) 否定的結論 181

第11章 対等の関係で並べて述べる（並立）

- (1) 同じ類のものを並べる 184
- (2) 同時に成り立つ事柄を並べる 190
- (3) 別の事柄を並べる 192
- (4) 同じ事柄を繰り返し並べる 196

第12章 どれかが該当するように述べる（選択）

- (1) 一般的な選択 200
- (2) 疑問語「か」を伴う選択 210

第13章 別の表現で言い換える（換言）

- (1) 等価的な換言 214
- (2) まとめの換言 220

第14章 例を示して述べる（例示）

- (1) 事例の提示 229
- (2) 比喩の提示 232
- (3) 事実の提示 236

228

第15章 比べ合わせて述べる（比較）

- (1) 対比の関係 239
- (2) 比較の関係 247

239

第16章 順序立てて述べる（順序）

- (1) 時間的順序 255
- (2) 物事の順序 262
- (3) 最終的局面 267

254

第17章 条件や例外を述べる（制限）

- (1) 条件や例外を述べる 273
- (2) 前件の成立に不可欠な事柄を述べる 279
- (3) 当然のこととして条件や例外を述べる 281

272

第18章

関連する事柄を付け加える（補足）

285

284

- (1) 前件をきっかけとして生じる事柄の補足 285
- (2) 前件の理解を深めるための補足 288
- (3) 前件に関する原因・理由の補足 291
- (4) 前件から当然導き出される事柄の補足 294
- (5) 本筋からはずれる関連事項の補足 297
- (6) なりゆきによっては生じる事柄の補足 299

第19章

根拠を後で述べる（根拠）

303

301

- (1) 論理的に根拠づける 303
- (2) 言いわけするように述べ立てる 310

第20章

別の話題に移る（転換）

312

- (1) 単なる話題の転換 313
- (2) 場面・行動の転換 316
- (3) 棚上げによる転換 325

接続語一覧
索引 337
330